



ひと足お先に春のおとずれ 例年より1ヶ月早く「クリスマスローズ」が開花



森の中に咲く「クリスマスローズ」平成31年2月24日撮影

公園内の「ふれあいの森」では例年より1ヶ月早く「クリスマスローズ」が開花しました。例年では、雪解けの4月上旬より開花し、4月中・下旬に見頃を迎えますが、今年はこのままの陽気が続けば、3月上旬から中旬に見頃を迎える見込みです。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。

SNSで最新情報を配信中！

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1
越後公園管理センター 企画運営グループ 担当：滝・松田・中野・小林

電話：0258-47-8001 FAX：0258-47-8002 担当携帯：080-3418-2395 公園HP：<http://echigo-park.jp/>

フェイスブック：<https://ja-jp.facebook.com/echigopark/> インスタグラム：<https://www.instagram.com/echigohillsidepark/>



フェイスブック



インスタグラム

◆ふれあいの森のご案内



ふれあいの森（クリスマスローズ花壇）

《ウェルカムゲートから徒歩 10 分》

クリスマスローズは“冬の貴婦人”と呼ばれ新潟県が全国屈指の生産量を誇ります。当公園の「ふれあいの森」には約3,000株のクリスマスローズを植栽しており、林床に広がる彩りの風景を楽しみながら、散策いただけます。

また、一昨年からは同じ場所に「原種シクラメン」も植栽しました。1cm程の小さな花ですが、鮮やかな色彩と可憐な姿に春の訪れを感じることでしょう。

昨年の見頃時期の様子→



●クリスマスローズ花壇（2/24 撮影）



クリスマスローズは、キンポウゲ科ヘレボルス属の常緑多年草で、ヨーロッパなどが原産とされます。クリスマスローズ花壇は現在、3000株の内の数輪が開花。見頃は3月中旬頃になる予想で、暖冬の為、例年より一ヶ月程早めになる見込みです。

●原種シクラメン（2/24 撮影）



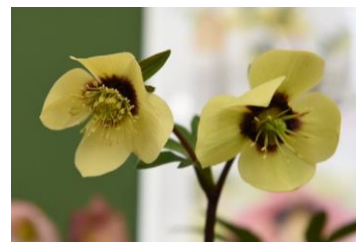
「原種シクラメン」はおなじみの園芸種のシクラメンとは異なり、野生種のシクラメンで、葉や花は小ぶりです。今咲いているのは「コーム」という原種で、数輪が開花しています。葉っぱもハート型で愛らしい花です。

クリスマスローズフェスタ 開催中！ 2/23(土)～3/3(日)

新潟県が日本屈指の生産量を誇る“クリスマスローズ”

約200点が一堂に会する展示会を現在、花と緑の館で開催中です。今後は、3月3日(日)に育種家・本間正信さんをお招きしての「クリスマスローズ講演会」や、展示している花を競り形式で販売する「生産者自慢の逸品オークション」などのイベントを開催いたします。

また、同会場では「アザレア展示」も開催中です。新潟県オリジナル新品種など約550鉢のアザレアが楽しめます。



シヨコラ・レモン

今年、池袋サンシャインで開催された『クリスマスローズの世界展』で「新花コンテスト第3位」、「ザ・ガーデンヨコハマプランテーション賞」などを受賞。

